

2022年8月16日

各位

会社名 株式会社キャンバス
代表者名 代表取締役社長 河邊 拓己
(コード番号: 4575 東証グロース)
問合せ先 取締役最高財務責任者 加登住 眞
IR@canbas.co.jp

CBP501臨床第2相試験ステージ1 被験者登録完了のお知らせ

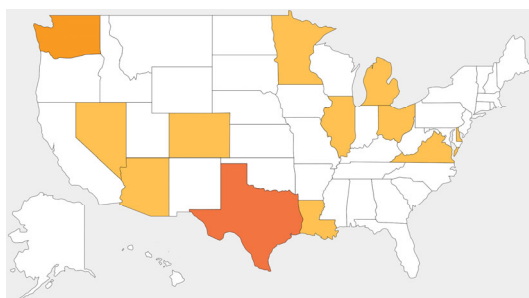
2022年8月15日（米国現地時間）、当社が米国で実施しているCBP501臨床第2相試験において、ステージ1の被験者登録予定数36名の患者登録が完了しましたので、お知らせします。

被験者登録進捗の推移

	2021年 12月	2022年 1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月
新規被験者登録数	3	1	3	4	5	5	9	—	6
累計	3	4	7	11	16	21	30	30	36

臨床試験実施施設

予定していた実施施設数20施設すべての開設を2022年5月に完了しています。



CBP501臨床試験実施20施設の分布

テキサス州 8施設
ワシントン州 2施設
オハイオ州、ミネソタ州、ネバダ州、アリゾナ州、
デラウェア州、バージニア州、イリノイ州、ミシガン州、
ルイジアナ州、コロラド州 各1施設

CBP501臨床第2相試験ステージ1被験者登録完了について、当社代表取締役社長河邊拓己は次のようにコメントしています。

「7月の新規登録がなくご心配をお掛けしましたが、8月の被験者新規登録はこれまでになく順調に進捗し、このたび8月15日（現地時間）にステージ1の登録予定数36名の登録が完了しました。

この順調な進捗の背景には、まだ治療薬のない臓臓がん3次治療における新薬への期待や渴望があります。また、この臨床試験に参加して下さった患者様たちのご献身、臨床試験担当医師らのCBP501に対する興味の高さと積極的貢献、CROなど関係各位の熱意、そして、この臨床開発投資を支えていただいている投資家の皆様のご支援の賜物でもあります。

皆様へ厚く御礼申し上げるとともに、引き続き1日も早く良好な成果を獲得して開発を進め患者様のもとへ新薬をお届けできるよう、全社一丸となって邁進する決意を新たにしています。

かねてから『5月中旬までに組入れられた被験者のデータが出揃う8～9月にはさらに詳細なご報告ができる』とお知らせしているスケジュールに変更はありません。

9月下旬までには、各群の2/3にあたる6例前後が投与開始から3ヶ月を経過します。残念ながら腫瘍が増大し治療を終えられる患者様の情報は投与開始から3ヶ月を待たずに届くので、9月下旬までに、今後の臨床試験計画に関する意思決定が可能になる程度にはステージ1の趨勢が判明することも考えられます。

それらの事項も含め、投資家の皆様の判断に影響を及ぼす事象が発生または決定した場合には、今後も随時すみやかに公表してまいります」

CBP501臨床第2相試験の概要

対象： 膵臓がん3次治療

投与群数： 4群 CBP501+シスプラチン+ニボルマブ（オブジーボ）3剤併用投与群×2、2剤併用投与群×2

症例数： ステージ1 各9例、ステージ2（必要となった場合のみ）各14例

特徴： ステージ1の終了後に中間解析を実施

本臨床試験に関する詳細は、[ClinicalTrials.gov](https://clinicaltrials.gov)及び[当社2021年2月16日公表資料](#)をご参照ください。

以上